

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
アインクラブ		2025年 1月 30日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	利用定員と室内の関係において、適切な広さである	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	8	0		職員の配置数に関しては、適切な配置になるようシフトを作成しているが、急な体調不良などで欠員が出た際の為に、今後も採用活動を続けていく
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	ルールなどを分かりやすく、絵やひらがな文字カードなどで貼りだしている、またトイレ前等に段差は有るが、見守り強化を行っている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	終業後には、整理整頓と消毒を行っている、また室内に柱は有るがその柱を基準にテーブルを並べる事で静と動の活動を分けて行えるように工夫している	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	個別の部屋としては相談室のみとなる為、必要に応じて保護者と相談の上、相談室を使用できるようにしている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0	年2回の職員面談と必要に応じて職員会議などで参画している	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	年1回の保護者アンケートを実施するとともに、送迎時や保護者からの電話などのご意見を頂戴し、その都度業務改善に努めている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	職員会議や小さな気づき箱などで意見等を聞き、業務改善に努めている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0	令和2年に第三者委員会を受審したが、今後も定期的に受審していく予定	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	年4回の内部研修を実施するとともに、職員会議内での勉強会や外部研修にも受講してもらっている	
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	支援プログラムは作成している	今後HPIに公表するとともに、保護者へも周知していく
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	計画書作成時にアセスメントを行い、保護者面談を実施した上で、ニーズや課題を職員で分析し作成している	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	職員会議にて話し合いを行い作成している	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	計画書作成後に全職員へ周知を行い、計画に沿った支援を行っている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	日々の行動観察などを行いながら確認している	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	具体的な支援内容が設定されている	

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	チームで行っている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	室内活動や外部活動、個別、集団活動が固定化しないよう工夫している	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	作成している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	支援開始前にミーティングを行い、支援内容や役割分担、個々の特性など共有した上で連携をとりながら支援している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	支援終了後には、その日支援で困った事や気づいた事などを共有し、次の支援に繋がるようにしている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	毎日、個々の支援に関しての記録を取るとともに、職員会議などで検証と改善に繋げている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	職員会議や必要に応じてモニタリングを行い、適切な見直しを職員全体で行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0	複数組み合わせ支援を行っている	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	自己決定する力を育てるための支援を行っている	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	担当者会議等が行われる際には、児童発達管理責任者が出席している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	連携して支援を行う体制を整えている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	学校お迎え時や保護者からの連絡を受けて、連絡調整を行っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0	利用開始時に保護者から以前通われていた保育園などからの情報を、口頭と書面で頂いている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0	卒業やお引越などで事業所を移行する際には、それまでの支援内容等の情報を書面にし、保護者の同意の上で提出してもらっている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	0	必要に応じて助言や研修を受けられるようにしている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	8	0	品川区主催のスポーツフェスタなどに参加し、他の子どもと活動する機会を提供している	放課後児童クラブや児童館との交流は行われていない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	0	年4回のネットワーク会議へ参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	保護者面談や送迎時などに、その日の子どもの様子や課題などをお伝えし、また保護者からご自宅での様子などもお聞きし共通理解を持っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	情報提供を行っている	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時に、分かりやすく説明を行っている	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	更新時期には保護者面談をお願いし、自宅や学校での様子などの聞き取りを行い、家族の意向を確認している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	同意を得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	できる限りお悩みなどに対する相談に乗り、必要な助言と支援を行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	8	0	保護者会や同窓会を開催したり、イベントに参加いただけるようお便りでお知らせし、交流の場を設けている	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	苦情についての対応体制を整備し、迅速かつ適切に対応できるようにしている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	年2回のアインクラブ通信を発行するとともに、行事予定表を毎月配布している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	利用者の個人情報の取り扱いについては、鍵付き書庫で管理している、またパソコンについても限られた職員のみが取り扱う事になっている	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	保護者との意思の疎通や情報伝達には、お手紙で配布するほか、直接口頭でもお伝えしている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	0	夏祭りなどイベント事には、地域の住民が気軽に参加できる様に開放している	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	それぞれのマニュアルの策定を行い、契約時と年度変わりに周知を行っているとともに、訓練も実施している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	BCP策定を行い、必要な訓練の実施も行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	契約時に確認するとともに、必要に応じてその都度状況の確認を行っている	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	食物アレルギーのある児童については、保護者から事前にお聞きした上で、医師の指示書を頂き対応している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	0	8		安全計画が作成されていない為、早急に作成し、安全管理に必要な研修や訓練を実施していく
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	0	8		安全計画を作成したのち、速やかに保護者へ周知していく
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	ヒヤリハット事案が発生した際には、その日の職員全員で話し合いを行い報告書を作成し、日報で周知するとともに、会議内で話し合いを行っている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	年2回の内部研修を実施するとともに、東京都や自治体で行われている外部研修への受講も行っている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	今現在、やむを得ず身体拘束を行う児童はいないが、そのような事がある場合には組織的に決定し、保護者へ十分に説明と了解を得て計画書に記載していく	